



## ユーザ グループの設定

フル アクセス権を持つユーザは、Cisco CallManager Administration の User Management メニューの Role メニュー オプションおよび User Group メニュー オプションを使用して、Cisco CallManager 管理者に対してさまざまなレベルのウィンドウ アクセスを設定できます。フル アクセス権を持つユーザが、ロール、ユーザ グループ、およびロールのアクセス特権を設定します。また、多くの場合、フル アクセス権を持つユーザが他のユーザに対して Cisco CallManager Administration へのアクセス権を設定します。

ユーザ グループは、アプリケーション ユーザとエンド ユーザで構成されます。ユーザは、複数のユーザ グループに属することができます。ユーザ グループを追加した後に、ユーザをユーザ グループに追加します。続いて、ユーザ グループにロールを割り当てることもできます。ユーザが複数のユーザ グループに属している場合、そのユーザの有効な特権は、MLA のアクセス権のエントラプライズパラメータによって決まります。

ユーザ グループの設定、ユーザ グループへのユーザの割り当て、ユーザのロール、ユーザ グループ、および権限の表示を行うには、次のトピックを参照してください。

- [ユーザ グループの検索 \(P.89-2\)](#)
- [ユーザ グループの設定 \(P.89-4\)](#)
- [ユーザ グループの削除 \(P.89-5\)](#)
- [ユーザ グループへのユーザの追加 \(P.89-6\)](#)
- [ユーザ グループからのユーザの削除 \(P.89-8\)](#)
- [ユーザ グループへのロールの割り当て \(P.89-9\)](#)
- [ユーザのロール、ユーザ グループ、および権限の表示 \(P.89-11\)](#)

## ユーザグループの検索

ネットワーク内にはいくつかのユーザグループが存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の基準を指定して、固有のユーザグループを見つけることができます。ユーザグループを見つける手順は、次のとおりです。



**(注)** Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、ユーザグループの検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ユーザグループの検索設定は保持されます。

### 手順

**ステップ 1** User Management > User Group の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。2 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、ユーザグループを検索します。

**ステップ 2** 最初の Find User Group where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準を選択します。

- Name

2 番目の Find User Group where ドロップダウン リスト ボックスから、次の基準のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- is exactly (完全一致)
- ends with (後方一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

**ステップ 3** 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



**ヒント** データベースに登録されているユーザグループをすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたユーザグループのリストが、次の項目別に表示されます。

- Name
- Roles (アイコン)



**ヒント** 検索結果内でユーザグループを検索するには、**Search Within Results** チェックボックスをオンにし、このステップの説明に従って検索条件を入力します。



(注) 該当するユーザ グループの横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、Find and List User Groups ウィンドウから複数のユーザ グループを削除できます。**Select All** をクリックして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのユーザ グループを削除できます。



(注) 標準ユーザ グループを削除することはできません。

**ステップ 4** レコードのリストから、検索条件と一致するユーザ グループ名をクリックします。

選択したユーザ グループがウィンドウに表示されます。

#### 追加情報

P.89-12 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## ユーザグループの設定

Cisco CallManager Administration でユーザグループを追加、コピー、および更新する手順は、次のとおりです。

### 手順

**ステップ 1** User Management > User Group の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 次のいずれかの作業を行います。

- 既存のユーザグループをコピーする場合は、適切なユーザグループを見つけ (P.89-2 の「ユーザグループの検索」を参照)、コピーするユーザグループの横にある **Copy** ボタンをクリックします。表示されるポップアップウィンドウで、新しいユーザグループの名前を入力し、**OK** をクリックします。ステップ 3 に進みます。
- 新しいユーザグループを追加する場合は、**Add New** ボタンをクリックします。新しいユーザグループの名前を入力し、**OK** をクリックします。ステップ 3 に進みます。



**(注)** ユーザグループ名には、最長 50 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (\_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。ユーザグループ名は固有の名前にしてください。

- 既存のユーザグループを更新する場合は、適切なユーザグループを見つけます (P.89-2 の「ユーザグループの検索」を参照)。更新するユーザグループの名前をクリックします。選択したユーザグループが表示されます。該当する設定値を変更します。ステップ 3 に進みます。



**(注)** 標準ユーザグループを削除することはできませんが、標準ユーザグループのユーザメンバーシップの更新は可能です。

**ステップ 3** Save をクリックします。

**ステップ 4** このユーザグループにユーザを追加します。P.89-6 の「ユーザグループへのユーザの追加」を参照してください。

**ステップ 5** このユーザグループにロールを割り当てます。P.89-9 の「ユーザグループへのロールの割り当て」を参照してください。

### 追加情報

P.89-12 の「関連項目」を参照してください。

## ユーザグループの削除

Cisco CallManager Administration からユーザグループを削除する手順は、次のとおりです。この手順を実行すると、ユーザグループが完全に削除されます。ユーザグループから特定のユーザのみを削除するには、[P.89-8 の「ユーザグループからのユーザの削除」](#)を参照してください。

### 始める前に

ユーザグループを削除すると、Cisco CallManager によってすべてのユーザグループデータがデータベースから削除されます。ユーザグループを使用しているロールを検索するには、User Group Configuration ウィンドウの Related Links ドロップダウンリストボックスから **Dependency Records** を選択し、**Go** をクリックします。Dependency Records がシステムで使用可能でない場合、Dependency Records Summary ウィンドウにメッセージが表示されます。Dependency Records の詳細については、[P.A-4 の「Dependency Records へのアクセス」](#)を参照してください。

### 手順

---

**ステップ 1** User Management > User Group の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** [P.89-2 の「ユーザグループの検索」](#)の手順を使用して、削除するユーザグループを見つけます。

**ステップ 3** 削除するユーザグループの名前をクリックします。

選択したユーザグループが表示されます。このユーザグループのユーザがアルファベット順に一覧表示されます。

**ステップ 4** グループを完全に削除する場合は、**Delete** をクリックします。

ユーザグループを削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。

**ステップ 5** ユーザグループを削除するには、**OK** をクリックします。削除操作を取り消すには、**Cancel** をクリックします。**OK** をクリックすると、Cisco CallManager によってユーザグループがデータベースから削除されます。

---

### 追加情報

[P.89-12 の「関連項目」](#)を参照してください。

## ユーザグループへのユーザの追加

Cisco CallManager Administration のユーザグループにエンドユーザおよびアプリケーションユーザを追加する手順は、次のとおりです。

### 手順

**ステップ 1** User Management > User Group の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** ユーザを追加する先のユーザグループを見つけます。P.89-2 の「ユーザグループの検索」の手順を使用します。

**ステップ 3** 更新するユーザグループの名前をクリックします。

選択したユーザグループが表示されます。Users in Group リストに、現在そのユーザグループに属しているユーザが表示されます。

**ステップ 4** エンドユーザを追加するには、Add Users to Group をクリックします。アプリケーションユーザを追加するには、ステップ 8 に進みます。

Find and List Users ウィンドウが表示されます。

**ステップ 5** 追加するエンドユーザを見つけるために Find User ドロップダウン リスト ボックスを使用して、Find をクリックします。



(注) ユーザを検索するには、さまざまな方法があります。ユーザの名、ミドルネーム、姓、ユーザ ID、または部門を入力できます。それらの値を入力する代わりに、フィールドを空白のままにすれば、すべてのユーザを表示することができます。

検索条件と一致するエンドユーザのリストが表示されます。



(注) 検索結果のリストには、すでにそのユーザグループに属しているエンドユーザは表示されません。

**ステップ 6** 検索結果のリストで、このユーザグループに追加するユーザの横にあるチェックボックスをオンにします。検索結果のリストが複数のページになった場合は、下部のリンクを使用すれば次のページを表示できます。

**ステップ 7** **Add Selected** をクリックします。

User Group Configuration ウィンドウが再表示されます。このとき、Group ペインの Users には、追加したユーザが一覧表示されます。



(注) ユーザを追加した後、そのユーザの Permission 列で **i** アイコンをクリックすると、そのユーザのロールを表示できます。

**ステップ 8** アプリケーションユーザを追加するには、**Add Application Users to Group** をクリックします。

Find and List Application Users ウィンドウが表示されます。

**ステップ 9** 追加するアプリケーションユーザを見つけるために Find Application User ドロップダウン リストボックスを使用して、**Find** をクリックします。



(注) ユーザ ID を入力して、アプリケーションユーザを検索できます。また、フィールドをリンクのままにすれば、すべてのアプリケーションユーザを表示することができます。

検索条件と一致するアプリケーションユーザのリストが表示されます。

**ステップ 10** 検索結果のリストで、このユーザグループに追加するアプリケーションユーザの横にあるチェックボックスをオンにします。検索結果のリストが複数のページになった場合は、下部のリンクを使用すれば次のページを表示できます。



(注) 検索結果のリストには、すでにそのユーザグループに属しているアプリケーションユーザは表示されません。

**ステップ 11** **Add Selected** をクリックします。

User Group Configuration ウィンドウが再表示されます。このとき、Group ペインの Users には、追加したアプリケーションユーザが一覧表示されます。



(注) アプリケーションユーザを追加した後、そのユーザの Permission 列で **i** アイコンをクリックすると、そのユーザのロールを表示できます。

**ステップ 12** **Save** をクリックして、このユーザグループへの変更内容を保存します。

#### 追加情報

P.89-12 の「関連項目」を参照してください。

## ユーザグループからのユーザの削除

Cisco CallManager Administration のユーザグループからユーザを削除する手順は、次のとおりです。

### 手順

---

**ステップ 1** **User Management > User Group** の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** ユーザを削除するユーザグループを見つけます。P.89-2 の「[ユーザグループの検索](#)」の手順を使用します。

**ステップ 3** 更新するユーザグループの名前をクリックします。

選択したユーザグループが表示されます。Users in Group リストに、現在そのユーザグループに属しているユーザが表示されます。

**ステップ 4** このユーザグループから削除するユーザの名前の横にあるチェックボックスをオンにします。

**ステップ 5** **Delete Selected** をクリックします。

削除の確認を求めるメッセージが表示されます。

**ステップ 6** 選択したユーザグループメンバーを削除するには、**OK** をクリックします。このウィンドウを閉じるには、**Cancel** をクリックします。

User Group が再表示されます。このとき、Group ペインの Users には、削除したユーザが表示されません。

---

### 追加情報

P.89-12 の「[関連項目](#)」を参照してください。



## ユーザ グループへのロールの割り当て

フル アクセス権を持つユーザは、ユーザ グループにロールを割り当てることができます。ロールを割り当てられたユーザ グループは、そのロールに含まれるリソースにアクセスできます。

Cisco CallManager Administration のユーザ グループにロールを割り当てる手順は、次のとおりです。



**(注)** 管理者は、ユーザ グループにロールを割り当てる場合、Standard CCM Admin Users ロールを割り当てる必要があります。このロールによって、ユーザは、Cisco CallManager Administration にログインできるようになります。

### 手順

**ステップ 1** User Management > User Group の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** ロールを割り当てるユーザ グループを見つけます。P.89-2 の「ユーザ グループの検索」の手順を使用します。

**ステップ 3** ロールを割り当てるユーザ グループの名前をクリックします。

選択したユーザ グループが表示されます。Users in Group リストに、現在そのユーザ グループに属しているユーザが表示されます。

**ステップ 4** Related Links ドロップダウン リスト ボックスから Assign Role to User Group を選択し、Go をクリックします。

User Group Configuration ウィンドウが Role Assignment ペインの表示に変わります。選択したユーザ グループに割り当てられているロールが一覧表示されます。次のいずれかのオプションを選択します。

- ユーザ グループにロールを割り当てる場合は、[ステップ 5](#)に進みます。
- ユーザ グループからロールを削除する場合は、[ステップ 9](#)に進みます。

**ステップ 5** ユーザ グループに追加のロールを割り当てるには、Assign Role to Group をクリックします。

Find and List Roles ポップアップ ウィンドウが表示されます。

**ステップ 6** 必要に応じて、Find Role 検索条件を使用してロールのリストを絞り込みます。

**ステップ 7** ロール名の横にあるチェックボックスをオンにして、このユーザ グループに割り当てるロールを選択します。このユーザ グループにロールを割り当てずに Find and List Roles ポップアップ ウィンドウを閉じるには、Close をクリックします。

**ステップ 8** Add Selected をクリックします。

Find and List Roles ポップアップ ウィンドウが閉じます。選択したロールが、このユーザ グループの Role Assignment ペインに追加されます。このユーザ グループに割り当てられているロールを削除しない場合は、[ステップ 10](#)に進みます。

## ■ ユーザ グループへのロールの割り当て

**ステップ 9** 割り当てられているロールをユーザ グループから削除するには、Role Assignment ペインでロールを選択し、**Delete Role Assignment** をクリックします。このユーザ グループから削除する各ロールに対して、このステップを繰り返します。

**ステップ 10** **Save** をクリックします。

データベース内で、このユーザ グループに対するロール割り当ての追加および削除が行われます。

---

**追加情報**

P.89-12 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## ユーザのロール、ユーザ グループ、および権限の表示

ここでは、特定のユーザ グループに属するユーザに割り当てられているロール、ユーザ グループ、および権限を表示する方法について説明します。ユーザ グループ内のユーザに割り当てられているロール、ユーザ グループ、および権限を表示する手順は、次のとおりです。



**(注)** **User Management > Application User** (アプリケーション ユーザの場合) または **User Management > End User** (エンド ユーザの場合) を使用して特定のユーザを表示してから、そのユーザのロールを表示することもできます。

### 手順

**ステップ 1** **User Management > User Group** の順に選択します。

Find and List User Groups ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 割り当てられているロールを表示するユーザが属するユーザ グループを見つけます。P.89-2 の「ユーザ グループの検索」の手順を使用します。

**ステップ 3** ユーザに割り当てられているロールを表示するユーザ グループの名前をクリックします。

選択したユーザ グループの User Group Configuration ウィンドウが表示されます。Users in Group ペインに、そのユーザ グループに属しているユーザが表示されます。

**ステップ 4** 特定のユーザの Permission 列で **i** アイコンをクリックします。

User Privilege ウィンドウが表示されます。選択したユーザについて、次の情報が表示されます。

- ユーザが属しているユーザ グループ。
- ユーザに割り当てられているロール。
- ユーザがアクセス権を持っているリソース。リソースごとに、次の情報が表示されます。



**注意**

アプリケーション



**注意**

リソース



**注意**

権限 (*read* または *update*、あるいはその両方)

**ステップ 5** ユーザに戻るには、Related Links ドロップダウン リスト ボックスで **Back to User** を選択し、**Go** をクリックします。

### 追加情報

P.89-12 の「関連項目」を参照してください。

## 関連項目

- ユーザグループの検索 (P.89-2)
- ユーザグループの設定 (P.89-4)
- ユーザグループの削除 (P.89-5)
- ユーザグループへのユーザの追加 (P.89-6)
- ユーザグループからのユーザの削除 (P.89-8)
- ユーザグループへのロールの割り当て (P.89-9)
- ユーザのロール、ユーザグループ、および権限の表示 (P.89-11)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ロールとユーザグループ」
- エンドユーザの設定 (P.87-1)
- アプリケーションユーザの設定 (P.86-1)